

## 第 42 回小学生バスケットボール交流大会

### 東部地区大会競技注意事項

#### 【開・閉会式、団員綱領】

- ・各ブロックとも「開会式」、「閉会式」、「団員綱領」を行わず、表彰式のみ行って下さい。
- ・朝と当日の最終試合終了後、指導者ミーティングを行ってください。

#### 【ID カード】

- ・ゲームの指揮を執る者およびベンチ指導者（1 名）は、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者とし、IDカードを首に掛けてベンチに入りご指導ください。
- ・IDカードは、各ブロックのミーティングでご確認ください。又審判の方もご確認ください。

#### 【競技規則】

- ・競技規則は、日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則、マンツーマンディフェンス基準規則に準じて行ってください。但し、友好カテゴリーにおいてはその限りではありません。
- ・バスケットボール競技規則改定に伴い、攻撃するバスケットとウォームアップコートも変更された通りに行ってください。
- ・4Q 終了時点で同点の場合は、2 分のインターバル後、3 分の第 1 延長を行う。オルタネイティブポゼッションは第 4Q 継続。第 1 延長終了時点で同点の場合、第 2 延長は 2 点先取したチームを勝ちとします。（ただし第 2 延長終了時点で 1 点でも大なるチームを勝ちとする。）
- ・友好の部は、延長せず引き分けとします。

#### 【選手登録】

- ・当日プレーできる選手が 10 名以上いる場合は、通常通り 10 名以上が 3Q までに出場すること。ただし、選手が 10 名在籍していて当日体調不良や怪我で 8~9 名参加となる場合も勝ち上がり可能とします。
- ・本来 10 名以上で参加できるチームが意図的に 8~9 名のスコアシート登録をすることは不可。

## 【TO】

- ・スコアシート記載方法は、4月より変更となっている JBA U12 向け TO マニュアル&TO サポーターマニュアルに従って行ってください。但し、友好カテゴリーにおいてはその限りではありません。
- ・TOの得点表示は JBA TO 委員会配信の「スコアボードの設置方法と運用について」掲載の通り行ってください。得点の表示方向はゲームを通じて固定されますので、前・後半での入れ替える必要はありません。
- ・TOは各チームでストップウォッチを準備してください。
- ・チーム表示も各チームで作成し、2枚持参してください。
- ・メンバー表は貼付けでの提出を可としますので、朝の指導者ミーティング時に責任チームへ当日の試合数分を提出してください。従来通り手書きも可ですので、記載場所を責任チームにご確認ください。

## 【その他】

- ・「友好の部」は8人以下でも試合が成立します。ただし出来る限り1人の選手が4Q連続で出場しない様、注意の上、試合を進行してください。  
状況により2Qゲームまたは3Qゲームに変更する。(該当チームにて協議する)
- ・スポ少大会の時に、地震や災害等が発生した場合は、こどもたちの安全を最優先に考え避難等の措置してください。
- ・責任チームは、「試合結果報告」、「会場報告」を当日の19時までに報告願います。
- ・スコアシートは決勝に進むチームが6月18日(日)会場に持参してください。  
(本戦B・友好ブロックの場合は、責任チームが各市町のスポ少委員にお渡しください。)
- ・男子本戦A、女子本戦Aの上位チームを推薦会議後、県大会に推薦します。
- ・感染対策につきましては、埼玉県スポーツ少年団バスケットボール部会ホームページの R5 県スポ少バスケット部会・コロナ感染対策を御参照願います。